

本読む

市立竹原書院図書館
YA通信

2023年9月

YA特集、毎月展示中!

図書館のYAコーナーでは、毎月様々なテーマで特集を展示中!

9~11月は「〇〇の秋」特集を展示予定です♪

どんな本が展示されているかホームページでも確認できます。

ぜひチェックしてみてくださいね★



読書の秋特集

①新しい本

今年の夏に入った新しい本をご紹介します♪



いとエモし。
koto / [訳] 著
サンクチュアリ出版

「枕草子」などの古典を、
今を生きる私たちの感覚に
寄せた現代語訳で紹介!



そして、あの日
リンデルト・クロムハウト / 作
岩崎書店

村の日常をスケッチしていた
少年エンリコ。
大地震によって日常が破壊
されても彼は描き続け…。



フツウと違う少数派の
キミへ
鈴木 慶太 / 著
合同出版

「フツウのことがフツウに
できない」と悩む男子中学生
のマンガを通して学ぶ1冊。



金曜日のあたしたち
濱野 京子 / 作
静山社

高校受験に失敗した陽葵は駅
前で、環境活動に熱心な高校
生を見つける。
その生徒は陽葵が入学した
かった高校の生徒で…。

電子図書



13歳のきみに伝えたい
本当に必要な7つの才能
山本 佳典 / 著
彩流社
ひとりで生きていくチカラを
手に入れるために必要な「7
つの才能」と「新しい時代の
働き方」について伝える。

電子図書



満天 in サマラファーム
長谷川 まりる / 作
講談社
高2の満天は、父が経営する
農場で暮らしている。
ある日、大学生の瑞雪が働き
にやってきて、「王国」が少し
ずつ変わりはじめ…。

読書の秋特集 ②おすすめの作家さん



りんごかもしれない
ヨシタケ シンスケ/作
ブロンズ新社

テーブルの上のりんご。
でも、もしかしたらこれは
りんごじゃないのかもしれない…。



ツナグ 想い人の心得
辻村 深月/著
新潮社

一生に一度だけ死者との
再会を叶える使者「ツナグ」
の元には、無き人との面会
を求める人が訪れる…。



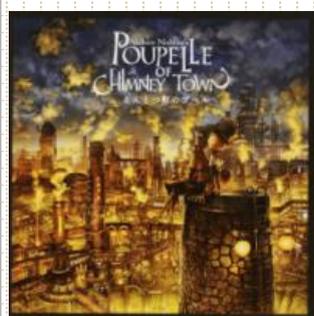
日々臆測
ヨシタケ シンスケ/著
光村図書出版

作者が身の回りの現実に、
勝手にのりしろを付け足し
た＝憶測した日々を描いた
1冊。



かがみの孤城
辻村 深月/著
ポプラ社

秘めた願いを叶えるため、
鏡の先の世界で出会った
7人は城に隠された鍵を
探すー。



えんとつ町のプペル
にしの あきひろ/著
幻冬舎
えんとつだらけで黒い
煙に覆われた町。
その町に住むルビッチ
はゴミ人間のプペルと
出会い…。



火花
又吉 直樹/著
文芸春秋

芸人の2人が運命のように
出会って、劇は始まったー。
笑いとは何か。
人間が生きるとは何なのか。



ゴミ人間
西野 亮廣/著
KADOKAWA

『えんとつ町のプペル』の
作者が、作品の裏側に秘め
られた思いを明かすー。



東京百景
又吉 直樹/著
ヨシモトブックス

お笑い芸人「ピース」の
又吉直樹が全ての東京の
屍に捧ぐ、比類なき文章
100編。

読書の秋は、図書館で・電子図書でいろんな本を読んでみよう！

図書館のホームページ <http://takeharashoin.jp/>

電子図書館サービス <https://web.d-library.jp/takehara/>

市立竹原書院図書館 TEL: (0846) 22-0778 FAX:22-1072

Email: library@takeharashoin.jp

※市立竹原書院図書館は、指定管理者（株）図書館流通センターが運営しています。

